

領域開拓プログラム(研究テーマ公募型研究テーマ)

◆課題: 「科学技術と「人間」との関係性に関する研究」

◆研究テーマ: 「創造する天然知能としての「わたし」の理論と実践」

研究期間: R2.10~R5.3

委託費総額: 14,625千円

<研究代表者>

氏名: 郡司ペギオ幸夫(早稲田大学 基幹理工学部/教授)



<専門分野>

生命基礎論・現代思想・表現論

<Webページ>

<http://www.ypg.ias.sci.waseda.ac.jp/>

<研究目的・概要>

・創造に関する「人間性の喪失」という課題



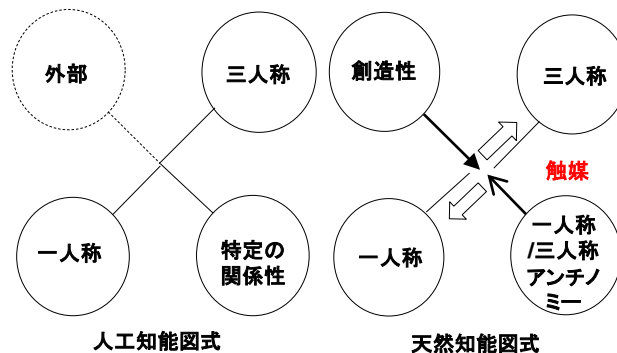
人工知能に対比的な人間の意味を再構築し、創造的人間性を復権させる

- ・創造を可能にする「触媒」の理論化を行う
- ・独自の天然知能理論による創造触媒の実態を文化人類学・芸術学的・科学的に解説・作品化
- ・書籍・絵画展覧会により研究成果を発信



創造性の解説と創造の実践で、「わたし」における新しい人間像の構築に貢献する

<研究計画の特徴>



アンチノミー(トラウマ)を触媒とする創造性発現過程の解説

広義のトラウマを換骨奪胎しその意味を脱色することで創造を呼び込み肯定的に転回する創造の理論

<目標とする研究成果>

(1) アンチノミーに触媒される創造の理論を構築

創造がトラウマの脱色化に触媒される過程であることを解説し、文化人類学的トリックスター概念、美術における換喩概念の実践・普遍化を通し、新たな哲学を構築

(2) アンチノミー脱色化の計算論的实践と実験

アンチノミーの脱色を認知過程・計算過程に実装し意識と無意識、計算万能性と効率の排他性から転回される創造過程の実験・実証

<将来展望>

人間の尊厳を、比較・対比の地平から解放する